

県民の皆さまへ

世界アルツハイマーデー／世界アルツハイマー月間とは

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。わが国でも公益社団法人「認知症の人と家族の会」がポスターやリーフレットを作成し、認知症への理解を呼びかけるなどの活動を行っています。

なぜ9月21日なの？

1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

オレンジライトアップについて

9月21日を中心に各地のランドマークや庁舎等が、認知症支援の色であるオレンジ色にライトアップされています。



(全国の主なオレンジライトアップ施設)

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会もこの活動に賛同しています。



(岡臨技 事務所)

2023年9月

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会